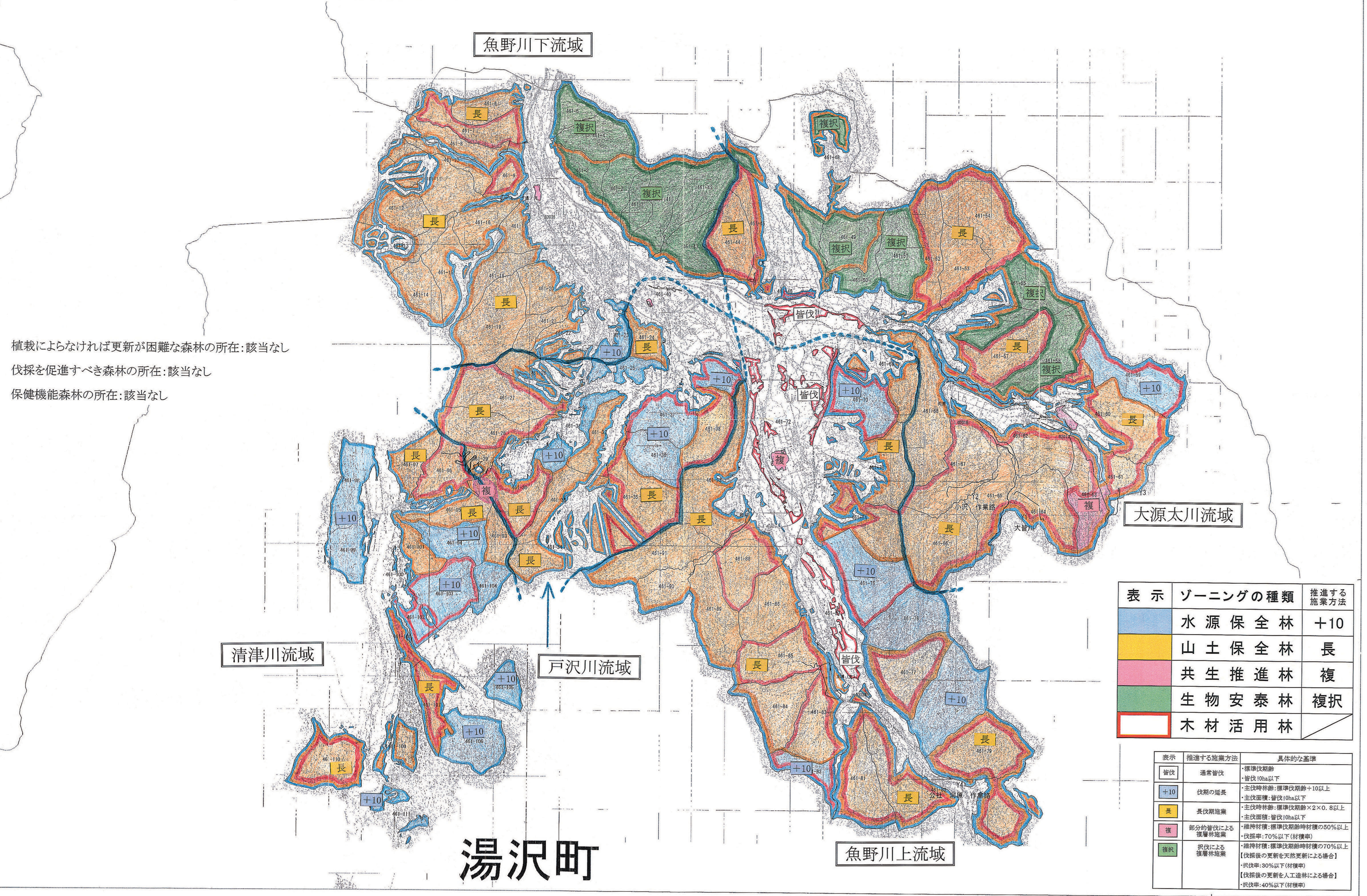


付図1
計画対象区域・流域区域・ゾーニング図
S=1:25, 000
その1



植栽によらなければ更新が困難な森林の所在: 該当なし
伐採を促進すべき森林の所在: 該当なし
保健機能森林の所在: 該当なし

表示	ゾーニングの種類	推進する 施業方法
	水源保全林	+10
	山土保全林	長
	共生推進林	複
	生物安泰林	複択
	木材活用林	

表示	推進する施業方法	具体的な基準
皆伐	通常皆伐	・標準伐期齢 ・皆伐10ha以下
+10	伐期の延長	・主伐時林齢: 標準伐期齢+10以上 ・主伐面積: 皆伐10ha以下
長	長伐期施業	・主伐時林齢: 標準伐期齢×2×0.8以上 ・主伐面積: 皆伐10ha以下
複	部分的皆伐による 複層林施業	・維持材積: 標準伐期齢時材積の50%以上 ・伐採率: 70%以下(材積率)
複択	択伐による 複層林施業	・維持材積: 標準伐期齢時材積の70%以上 【伐採後の更新を天然更新による場合】 ・択伐率: 30%以下(材積率) 【伐採後の更新を人工造林による場合】 ・択伐率: 40%以下(材積率)